

令和2年10月～12月期  
地域産業経営動向調査  
〔報告書〕

堺 市

〔 調査実施機関

堺商工会議所 〕

# 調査の概要

1. 調査目的 堺市管内事業所の経営動向の実態を四半期毎（3月期・6月期・9月期・12月期）に調査し、業況判断指数D I 値等により景気動向を把握する。
2. 調査対象 堺商工会議所会員事業所800社（建設業200社・製造業200社・卸売業100社・小売業100社・サービス業200社）
3. 調査期間 令和2年12月11日（金）～12月25日（金）

4. 回収率		<u>調査対象数</u>	<u>回収数</u>	<u>回収率</u>
	建設業	200社	100社	50.0%
	製造業	200社	108社	54.0%
	卸売業	100社	55社	55.0%
	小売業	100社	50社	50.0%
	サービス業	200社	100社	50.0%
	全産業	800社	413社	51.6%

## 【主要な表現について】

- 業況判断 … 調査対象企業が自らの業績に下した判断。
- D I 値 … 「好転」したとする企業割合から「悪化」したとする企業割合を差し引いた値。

## 【各項目別のD I 値の意味について】

- 業況判断 … D I 値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。
- 売上高 … D I 値がプラスなら「増加」を、マイナスなら「減少」を表す。
- 採算 … D I 値がプラスなら「好転」を、マイナスなら「悪化」を表す。  
⇒今期状況 … D I 値がプラスなら「黒字基調」を、マイナスなら「赤字基調」を表す。
- 資金繰り … D I 値がプラスなら「容易」を、マイナスなら「困難」を表す。
- 雇用人員 … D I 値がプラスなら「増加」を、マイナスなら「減少」を表す。  
⇒今期状況 … D I 値がプラスなら「不足」を、マイナスなら「過剰」を表す。

## 調査結果の概観

今期(10月～12月期)の前年同期比を見ると、業況判断、売上高及び採算は2期連続で改善、資金繰りはやや改善、雇用人員は横ばいとなった。

来期(1月～3月期)の予測については、業況判断は3期連続で改善、雇用人員はやや改善、売上高は横ばい、採算、資金繰りは悪化となった。

前期から引き続き、数値の推移としては改善傾向にあるものの、数値自体の落ち込みは変わらず激しい状態である。加えて前期より来期予測が悪化に転じる項目が多く、新型コロナウイルス感染症が経済活動に影響を及ぼしていると思われるため、引き続き市内中小企業の動向については、注視していく必要がある。

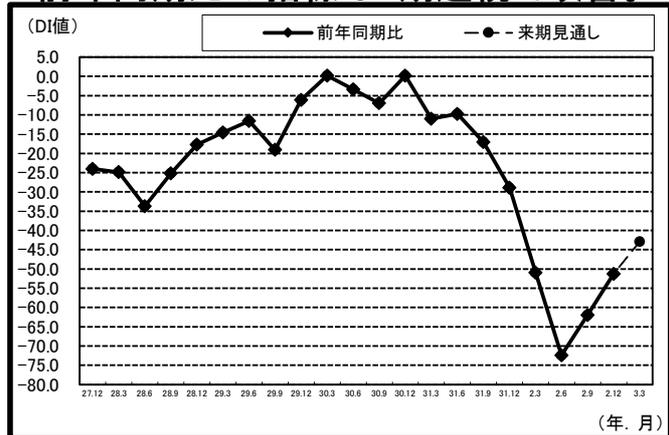
### 1. 業況判断の動向

・前年同期比の指標は2期連続で改善。  
( $\Delta 62.0 \Rightarrow \Delta 51.3$ )

・来期見通しの指標は3期連続で改善と予測。  
( $\Delta 51.3 \Rightarrow \Delta 42.9$ )

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業、製造業及びサービス業は2期連続で改善、卸売業はやや悪化、小売業は悪化。

#### ・前年同期比の指標は2期連続で改善。



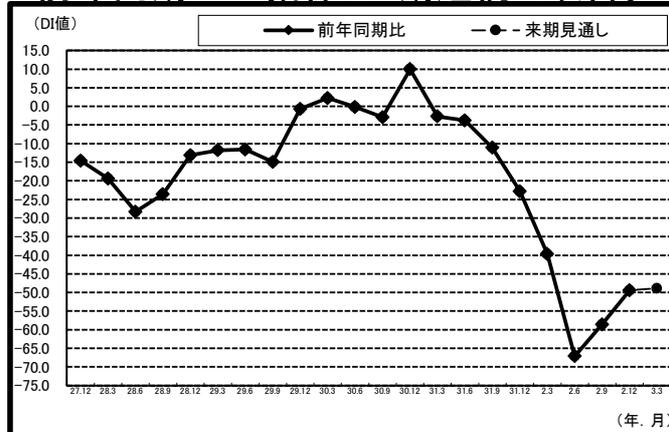
### 2. 売上高の動向

・前年同期比の指標は2期連続で改善。  
( $\Delta 58.6 \Rightarrow \Delta 49.4$ )

・来期見通しの指標は横ばいと予測。  
( $\Delta 49.4 \Rightarrow \Delta 48.9$ )

・業種別に前年同期比の指標を見ると、建設業、製造業、卸売業及びサービス業は2期連続で改善、小売業は横ばい。

#### ・前年同期比の指標は2期連続で改善。



### 3. 採算の動向

- ・前年同期比の指標は2期連続で改善。  
( $\Delta 54.1 \Rightarrow \Delta 41.9$ )
- ・来期見通しの指標は悪化と予測。  
( $\Delta 41.9 \Rightarrow \Delta 46.5$ )
- ・業種別に前年同期比の指標を見ると、  
建設業、製造業、卸売業及びサービス業  
は2期連続で改善、小売業は悪化。

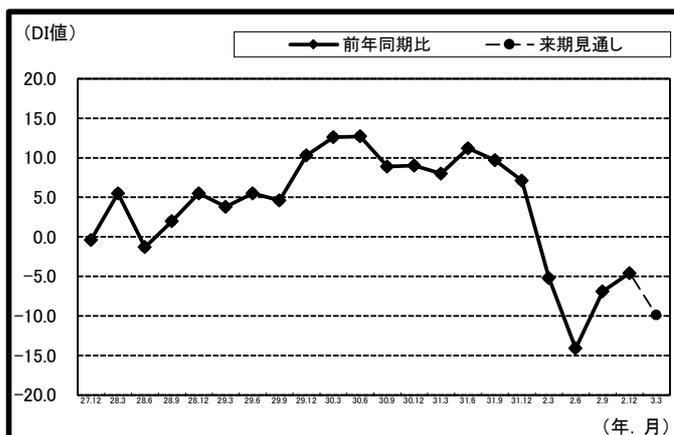
#### ・前年同期比の指標は2期連続で改善。



### 4. 資金繰りの動向

- ・前年同期比の指標はやや改善。  
( $\Delta 6.9 \Rightarrow \Delta 4.6$ )
- ・来期見通しの指標は悪化と予測。  
( $\Delta 4.6 \Rightarrow \Delta 9.9$ )
- ・業種別に前年同期比の指標を見ると、  
卸売業は2期連続で改善、製造業は改善、  
小売業は横ばい、建設業がやや悪化、  
サービス業は悪化。

#### ・前年同期比の指標はやや改善。



### 5. 雇用人員の動向

- ・前年同期比の指標は横ばい。  
( $\Delta 5.0 \Rightarrow \Delta 5.6$ )
- ・来期見通しの指標はやや改善と予測。  
( $\Delta 5.6 \Rightarrow \Delta 2.9$ )
- ・業種別に前年同期比の指標を見ると、  
小売業は2期連続で改善、製造業は改善、  
サービス業は横ばい、建設業はやや悪化、  
卸売業は悪化。

#### ・前年同期比の指標は横ばい。

